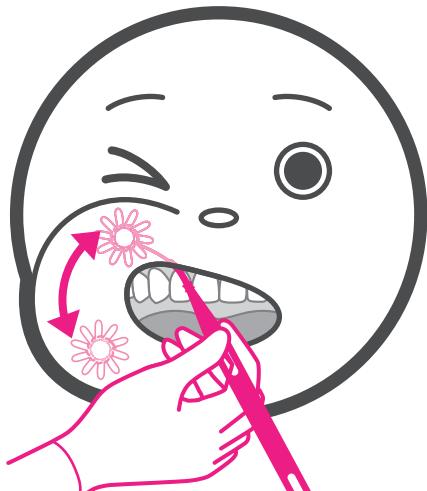


# くるリーナブラシ・モアブラシの使い方

## 1. まずは頬の内側から清掃

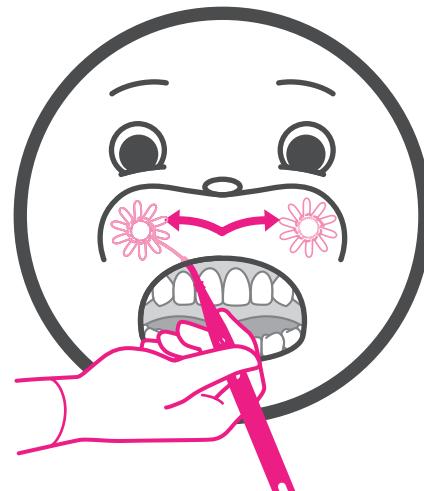


- ①水でブラシを濡らし、水気を切ります。
- ②歯ぐきと頬の間の粘膜にブラシを軽く当てます。
- ③矢印のように上から下、下から上へ動かし清掃します。これを左右の頬に対して行ないます。

### ワンポイントアドバイス

ケア最中にブラシが汚れたら、カップに入れれた水でゆすぎながら使いましょう。誤嚥(ごえん)の心配がある方は、布やティッシュペーパーで水気を切ることをおすすめします。

## 2. 唇の内側を清掃

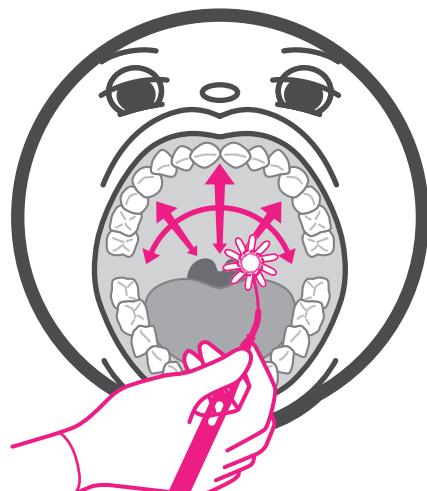


- ①唇と歯ぐきの間にブラシを入れ左右に動かし清掃します。
  - ②図のように、上右・上左・下右・下左側と、4箇所に分けた清掃(順不同)がより安全にケアを行うコツです。
- 清掃すると同時に、唇の内側が刺激されてストレッチになります。

### ワンポイントアドバイス

唇の内側をケアする際は、左右のブラシの動きに加えて、奥から手前方向にブラシを進めると、より効果的に清掃が行なえます。

## 3. お口の奥も忘れずに清掃



- ①のどにブラシを突き当てないように注意し、お口の奥から、手前へ向かってブラシを動かし清掃します。
- ②ブラシを左右にも動かして清掃します。
- ③痰や唾液を、ブラシの毛先に巻きつけるように絡め取ります。

### ワンポイントアドバイス

口が開きにくい方で、清掃しにくい場合があります。プラスチック部分を少し曲げると清掃しやすくなります。  
※曲げ方については、各ブラシの取扱説明書を参照してください。

## 4. 最後は舌の清掃



- ①のどに突き当てないように奥から手前に清掃します。
  - ②円を描くように清掃します。
  - ③痰や唾液を、ブラシの毛先に巻きつけるように絡め取ります。
- 力を入れすぎると味蕾を傷つけるのでソフトタッチで行ないます。

### ワンポイントアドバイス

舌の清掃の際は、ブラシ中央の毛が密集した部分で清掃すると効率的に汚れが取れます。

ブラシ中央部

選び方

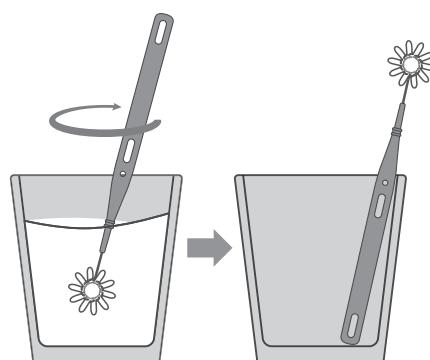
# 状態・症状に合った球状ブラシを選ぼう

ケアを受ける方の状態・症状によって、球状ブラシを使い分けましょう。

製品特長	くるリーナ ブラシ	柄付くるリーナ ブラシ	柄付くるリーナ ブラシ・ミニ	モアブラシ・ ミニモアブラシ	吸引くるリーナ ブラシ	吸引くるリーナ ブラシ・ミニ
	寝たきりで、口を使わない状態が長く続いている方、マヒのある方に。強すぎない適度な圧で、清掃ができます。	咬反射が強い方、 口が大きく開けられない方に。	粘膜が過敏で、 出血傾向のある方に。	喉の力が弱っていて、 唾液や汚れが気管に入ってしまうおそれのある方に。	口が大きく開けられない方に。	

## ●使い終わったら

使用後は、水または35℃前後のぬるま湯でよく洗い、コップなどに立てて乾燥できる状態で保管してください。



## ●交換時期は?

1日3回の使用で、約1ヶ月の使用が可能です。ケア時間、使い方によって消耗頻度も変わります。毛が硬くなったり、抜けるようなことがあれば使用期間が1ヶ月未満であっても交換しましょう。

オーラルケアの製品は  
ホームページからも  
チェックできます。

お問い合わせは…

TEL 0120-500-418  
Free Dial

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-32-9

ご注文は…

FAX 0120-500-518  
Free Dial

「歯を守る」口腔ケア推進のパートナー

Oral Care  
<http://www.oralcare.co.jp>

●無断での複写・複製、転載はお断りします。  
Copyright©2019. OralCare All Rights Reserved. KS1902